



乾汽船株式会社



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月6日

上場会社名 乾汽船株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 9113 URL <http://www.inuishop.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乾 新悟 (TEL) 03(3548)3273
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 阿部 健二 配当支払開始予定日 —
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	4,957	66.2	1,186	672.2	1,066	562.7	696	635.5
22年3月期第1四半期	2,982	△54.6	153	△95.0	160	△95.5	94	△95.7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	23	68	—	—
22年3月期第1四半期	3	22	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	30,412	22,461	22,461	73.9	763	74		
22年3月期	30,515	22,310	22,310	73.1	758	61		

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 22,461百万円 22年3月期 22,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	—	—	10 00	10 00	
23年3月期	—	—	—	—	—	
23年3月期 (予想)	—	—	—	10 00	10 00	

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	9,700	43.8	2,000	311.2	1,900	298.0	1,200	206.2	40	80
通期	18,500	24.4	2,700	92.9	2,500	68.4	1,600	62.7	54	40

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 社（社名）、除外 社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	29,429,335株	22年3月期	29,429,335株
23年3月期1Q	19,288株	22年3月期	19,288株
23年3月期1Q	29,410,047株	22年3月期1Q	29,410,050株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成22年4月1日～平成22年6月30日)の世界経済は、欧州の信用不安や米国の景気減速懸念など全体として回復局面にあった景気が減速モードとなり、牽引役を担っていた中国を始めとしたアジア経済もまた足下では景気拡大のピッチが鈍化し始めております。我が国経済は、景気回復は続いておりますものの、円高やデフレ進行により企業収益は伸び悩み、また厳しい雇用情勢や設備投資の低迷が続く中、不安定な政治状況も背景にあって、依然として先行き不透明感があります。

海運業を取り巻く環境としては、運賃及び用船市況については、昨年度に引き続き緩やかな回復基調にありましたが、中国等の荷動き減少を受け、6月より市況の下落傾向が続いており、先行き不透明感が出てまいりました。

その中で当社の当第1四半期連結会計期間(平成22年4月1日～平成22年6月30日)の業績は、歴史的な高市況後の急落からの回復途上にあった前年同期との比較では増収増益となり、売上高及び利益とも、四半期を追う毎に業績改善した昨年度の状況を維持し、引き続き右肩上がりの四半期業績を確保することができました。

数字としては、当第1四半期の連結売上高は4,957百万円(前年同期比1,975百万円増加)、営業利益は1,186百万円(前年同期比1,033百万円増加)、経常利益は1,066百万円(前年同期比905百万円増加)、四半期純利益は696百万円(前年同期比601百万円増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は6,068百万円となり、前期末に比べ703百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は1,469百万円で、これは主に税金等調整前四半期純利益1,152百万円、減価償却費が506百万円による増加、たな卸資産の増加195百万円による減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は9百万円で、これは主に固定資産の取得による支出3百万円ならびに賃貸物件の保証金返還による支出5百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は542百万円で、これは長期借入金の返済による支出249百万円、配当金の支払293百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結会計期間以降における業績予想の見直しを行なった結果、平成22年5月7日付当社「平成22年3月期決算短信」にて発表いたしました平成23年3月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、為替、燃料油価格の予想前提は以下の通りです。

	第2四半期前提 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	第3～第4四半期前提 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計期間
為替レート (円/1米ドル)	¥90	¥90	¥91.42
燃料油価格 (US\$/MT)	US\$550	US\$530	US\$499

配当金については、配当性向を通期の利益の20%を目安とし、資産の売却損益ならびに投資計画を加味して株主に配分することを基本方針としております。具体的な配当金額については、最終的な業績の推移を見つつ決定させていただきます。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

	当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
1. 会計処理基準に関する事項の変更	1. 資産除去債務に関する会計基準の適用 当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。 これにより、営業利益及び経常利益は184千円、税金等調整前四半期純利益は6,836千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は6,652千円であります。
2. 表示方法の変更	1. 四半期連結損益計算書 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,011,005	7,330,485
海運業未収金	440,806	399,165
有価証券	239,709	244,959
貯蔵品	782,534	587,453
繰延及び前払費用	227,801	261,812
その他	1,335,235	1,388,373
流動資産合計	11,037,092	10,212,250
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	13,174,506	13,676,190
その他(純額)	1,468,003	1,471,828
有形固定資産合計	14,642,510	15,148,019
無形固定資産	6,655	6,888
投資その他の資産		
投資有価証券	4,324,374	4,741,168
その他	429,669	435,172
貸倒引当金	△27,524	△27,524
投資その他の資産合計	4,726,518	5,148,816
固定資産合計	19,375,684	20,303,724
資産合計	30,412,776	30,515,974
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	1,105,476	1,201,497
短期借入金	1,040,048	1,075,988
未払法人税等	729,814	—
賞与引当金	6,188	24,961
役員賞与引当金	—	21,000
その他	406,903	634,433
流動負債合計	3,288,431	2,957,879
固定負債		
長期借入金	4,082,853	4,416,769
繰延税金負債	245,108	473,087
退職給付引当金	52,407	49,577
特別修繕引当金	230,583	250,750
その他	51,736	57,177
固定負債合計	4,662,689	5,247,361
負債合計	7,951,120	8,205,241

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,351,682	3,351,682
資本剰余金	2,098,314	2,098,314
利益剰余金	16,543,389	16,140,726
自己株式	△6,249	△6,249
株主資本合計	21,987,137	21,584,474
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△372,065	△123,074
繰延ヘッジ損益	△12,603	△9,853
為替換算調整勘定	859,186	859,186
評価・換算差額等合計	474,518	726,257
純資産合計	22,461,655	22,310,732
負債純資産合計	30,412,776	30,515,974

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	2,982,148	4,957,429
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	2,604,800	3,546,020
売上総利益	377,347	1,411,409
一般管理費	223,648	224,556
営業利益	153,699	1,186,853
営業外収益		
受取利息	12,015	8,739
受取配当金	30,990	26,890
有価証券運用益	21,305	—
船舶燃料受渡差額金	22,922	3,068
その他	407	30
営業外収益合計	87,640	38,730
営業外費用		
支払利息	9,146	27,247
為替差損	69,988	111,466
その他	1,282	20,391
営業外費用合計	80,417	159,105
経常利益	160,922	1,066,478
特別利益		
用船契約解約金	—	92,587
特別利益合計	—	92,587
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	6,652
特別損失合計	—	6,652
税金等調整前四半期純利益	160,922	1,152,414
法人税、住民税及び事業税	234,319	725,147
法人税等調整額	△168,099	△269,286
法人税等合計	66,220	455,860
少数株主損益調整前四半期純利益	—	696,553
四半期純利益	94,702	696,553

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	160,922	1,152,414
減価償却費	423,556	506,510
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,392	△18,772
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	20,750	△20,166
受取利息及び受取配当金	△43,005	△35,630
支払利息	9,146	27,247
為替差損益 (△は益)	115,906	115,789
未収消費税等の増減額 (△は増加)	22,160	18,594
たな卸資産の増減額 (△は増加)	56,683	△195,080
売上債権の増減額 (△は増加)	42,734	△41,641
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,637	△93,440
その他	△62,749	52,884
小計	708,075	1,468,708
利息及び配当金の受取額	45,764	32,375
利息の支払額	△8,616	△28,664
法人税等の支払額	△1,520,065	△3,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	△774,843	1,469,407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,027	△2,580
無形固定資産の取得による支出	△200	△768
投資有価証券の取得による支出	△245,060	—
投資有価証券の償還による収入	28,521	—
貸付金の回収による収入	2,880	—
その他	△6,481	△6,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△236,367	△9,537
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△169,408	△249,100
自己株式の取得による支出	△2	—
配当金の支払額	△763,651	△293,704
財務活動によるキャッシュ・フロー	△933,062	△542,804
現金及び現金同等物に係る換算差額	△117,173	△213,895
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,061,446	703,169
現金及び現金同等物の期首残高	9,853,740	5,365,235
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,792,294	6,068,405

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。